

要 望 書

この4月から介護保険制度が大きく変更されました。以来、多くの利用者が不自由を余儀なくされ、また、非常に負担を感じています。このたび私たちは、利用者みなさんの声をうかがい、要望をとりまとめましたので、負担軽減のために区独自の対策をよろしくお願いします。

<要望事項>

以下の各項について私たち利用者は大変困っています。したがって、それぞれについて、区として、

- ①介護保険事業の中で、改善できること（負担の軽減や制度運用のありかた）
 - ②介護保険外の独自事業として区がサポートできること（保険外のサービスと予算措置）
- を早急に改善してください。

また、介護保険制度そのものの改善に関わる問題については、区として、

- ③国・都に対し改善を求めることを要望いたします。

1. 訪問介護について

- ・これまで利用していたヘルパーの時間、回数が減らされて生活に不自由している。
- ・家族が同居の場合、日中独居であってもヘルパーの利用が認められない。
- ・外出介助、通院介助、見守り介助などが認められなくなり本人も介護者も困っている。

2. 通所介護について

- ・時間、回数を減らされ、生活の張り、リズムを失った。また、入浴の利用ができなくなった。
- ・食費が引き上げられたので、デイサービス自体の利用をやめざるをえなくなった。
- ・月額定額のため、サービス利用回数に対して負担が大きい。

3. 介護支援専門員について

- ・サービスを利用したくてもケアマネジャーがみつからない。

4. 福祉機器貸与について

- ・車いす、ベッドのレンタルができなくなった。

5. 介護施設について

- ・食費、部屋代などの自己負担が増え、経済的に苦しくなった。

以上

連絡先：杉並わくわく会議 代表 松尾ゆり 03-5930-3181 (faxとも)

167-0022 杉並区下井草1-25-36

氏 名	住 所

*なお、上記1～5以外のことでも、お困りのことがある方は、自由にお書きください。